

町のうごき

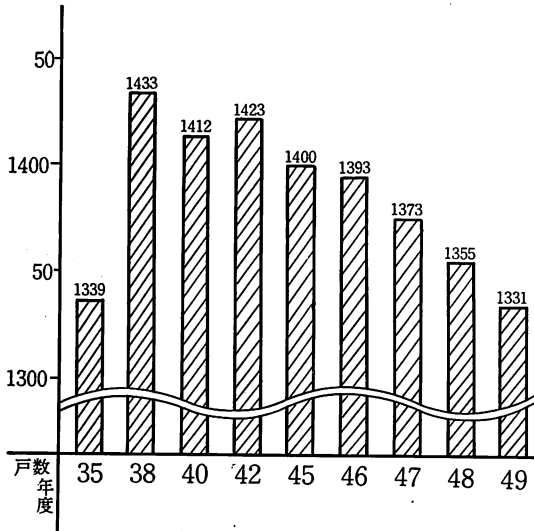
本籍数	5,021
本籍人口	15,568
世帯数	3,934 (3,927)
住民登録人口	14,852 (14,802)
内 { 男	7,217
女	7,635

1月1日現在  
( )内は12月1日現在

# 広報てんのう

発行・秋田県天王町役場 電(018878) 2211~4  
編集・企画室 印刷・一日市印刷 電(018875) 2038

農家戸数の推移 (第1表)



昭和五十年二月一日現在で行われた一九七五年農業センサスの結果がこのほど発表されました。これによりまず、町の農家戸数は、一、三三二戸で五年前のセンサスに比べ、八九戸、六・二七%の減となりました。また、農家戸数は第一表のように三十八年をピークに、年々減少の一途をたどっています。また、専業農家は年々減少を示し、五

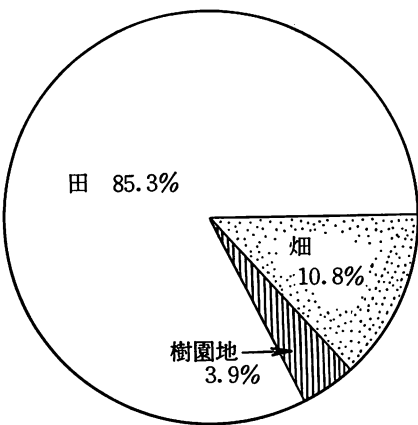
## 1975 農業 センサスから

# 減少する農家戸数

これは第一種兼業農家からの移行、専業農家からの移行とも考えられます。  
農家人口  
総人口の44・3%  
農家人口は、六、四二二人で

年前一二八戸あったのが、八三戸と減少し、九三・七六%の兼業率を示しています。専業農家は、老人世帯、一人世帯の農家が目立ち、小規模な経営耕地面積の農家が半数を示しています。五年前のセンサスでは、第一種兼業が四八・二%、第二種兼業が四二・八%を示していたのに対し、今回は第一種兼業農家は三三・五%と減少、第二種兼業農家は六〇・三%と著しい増加を示しています。

経営耕地面積 (第2表)



経営耕地面積は、一六四、七六四アールで、うち田は一四〇、五五三アール、畑一七、七九八アール、樹園地六、四二三アールです。(第二表)  
五年前のセンサスより、六、二二二アールの減、三・七%の減を示しています。これは宅地開発がすすんでいる本町の特色を裏づけるものと思われれます。耕地も四十五年までは増加して

天王町総人口の四四・三%を示しています。農業就業人口は、一、九三四人で、五年前に比べ八五五人の減となっており、これは十六才以上の農家世帯員の三九・〇六%を占めています。農業就業人口は四十年から四十五年までは平行をたどっていますが、四十五年以降は年々減少しています。

### 経営耕地面積 一戸当たりは伸びる

### 豚にわとりも 減少

経営規模別農家数をみると、三〇〇アール以上の経営耕地をもつ大規模農家が、経営耕地の小規模農家からの移行が目立っています。  
農家一戸当りの経営耕地面積は一・二六アールと十年前の一・一五アールと比べ、次第に規模の拡大がみられます。

### 減少

家畜の飼養頭数をみると、乳用牛、肉用牛には大きな変化はみられませんが、豚は四十年をピークに下降線をたどり、四十九年には五分の一ほどに減っています。また、にわとりは四十四年をピークに下降しています。また豚、にわとりの飼養農家数は、ピークの年の三〇%程度に減少しているのも、飼料の値上り等による経済状況がうかがえます。(第二表)

家畜飼養農家戸数及び飼養頭数の推移

(第3表)

年度	乳用牛		肉用牛		豚		にわとり	
	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	羽数
40	12	21	11	14	503	1,808	157	32,377
42	9	21	5	6	399	1,179	102	45,610
44	13	13	17	21	284	1,013	70	73,180
47	3	8	8	17	188	1,353	52	64,374
49	4	16	9	29	104	1,320	30	41,496

### 一日現在で農家調査

二月一日現在で、秋田県農業基本調査が行われます。これは農業センサスのない年に毎年おこなわれる調査で、本県農業の動向と農業政策を推進するうえでの基礎統計をうることを目的とするものです。  
調査客体としては、経営耕地面積が十アール以上の農家、経営耕地面積が十アール未満である農家の総販売額が七万円以上である農家となっています。対象世帯には、調査員が調査にうかがいますので、よろしくご協力ください。

# 交際費と給与

天王町長 藤原慶三郎

高度成長から安定成長への経済政策の移行によって、我が国の経済は景気の後退を余儀なくされ深刻な不況の形相を呈してきています。

一方、国、県を問わず自治体の財政運営についても例外ではありません。

このような状況をふまえてながら、町では、健全な財政運営を図るべく、長期的視野に立脚しつつ昭和五十一年度の予算編成の作業を進めているところですが、人件費や物件費の増加によ

## 南秋町長の交際費と給与

区分	給与	交際費	人口	交際費の当り 住民負担額
町名	千円	千円	人	円
五城目町	300	3,499	16,582	211
井川町	304	1,789	6,427	278
八郎瀧町	300	1,799	8,069	223
飯田川町	300	1,760	5,511	319
昭和町	300	2,998	9,905	303
若美町	295	2,438	9,445	258
天王町	280	1,800	14,273	126

※給与、交際費は49年度決算による。  
人口は50年10月1日国勢調査

## 13日に臨時議会

ことし初めての臨時町議会が一月十三日に開かれ、五十一年度の一般会計補正予算案を原案どおり可決して同日閉会した。

五万円の追加され、総額十一億一千四百四十四千円となつた。

これは、町消防団の第二分団(天王)と第八分団(下出戸)の警備機へサイレンを設置するための費用の他、総務費、衛生費にも追加された。

各町の町長の給与および交際費を別表のとおり掲載してみましたので、ご検討いただければ幸いです。

## 6日から 民税の申告始まる

### < 必ず申告を >

ことし所得税、町民税の申告時期となり、二月六日から町内で「所得申告指導」を行います。申告相談によって申告される方は別表の日程で行いますが、所得申告者は後日、日時などを通知しますので指定された日に申告をしてください。

### 所得税関係の日程

二月五日確定申告書の書き方の説明会、譲渡所得のおたずね説明会  
二月二十六日所得税納税相談、少額当座業納税相談  
※各日とも午前九時半から午後三時半まで町公民館で行います。

### 15日に 家庭バレーボール ◆健康と和の大会◆

二月十五日の日曜日に第二十五回目の「家庭バレーボール大会」が行われます。大会は、午前九時から町公民館体育館と天王小体育館で女子が若妻と主婦、男子が青年と壮年の四部に分かれて行われ、熱戦が期待されます。

### チーム編成

資格は、男女とも町内に居住している方で未婚者は出場資格がありません。女子チームの若妻の部は、満三十歳以下八名、主婦の部が三十一歳以上八名、男子チームは青年の部が三十五歳以下六名、壮年の部が三十六歳以上六名で編成し、補欠は三名以内となっています。

## 町民税 申告相談日程

月日	対象地域	世帯番号 (上2ケタ)	会場
2. 6	北野, 追分西	50. 51	北野児童館
7	牛坂	52	牛坂分館
9	追分	53. 54. 55	追分分館
10	上出戸	48. 49	上出戸分館
12	出戸新町	46	出戸新町分館
13	下出戸	44. 45	下出戸分館
14	細谷	47	細谷分館
16	二田	31. 32. 33. 34 35. 36. 37	町公民館
17	二田	38. 39. 40	二田児童館
18	二田	41. 42. 59	小野克太郎宅
19	児玉	25	児玉児童館
19	蒲沼	43	蒲沼分館
20	塩口	01. 02. 03	塩口児童館
21	中羽立	04	中羽立分館
23	大崎	26. 27. 56	大崎分館
24	大崎	28. 29. 30	大崎分館
25	羽立	05. 06	羽立分館
27	羽立	07. 08	羽立分館
3. 1	江川	21. 22	江川児童館
2	江川	23. 24	江川児童館
3	西荒町, 東荒町, 旭町	13. 14. 15	戸主会事務所
4	本町, 下町	16. 17	戸主会事務所
5	神明町, 上荒町	10. 11. 12	天王本郷分館
6	渋谷	09	渋谷分館
8	曲町下, 曲町上	18. 19. 20	天王本郷分館
9	塩口北野, 羽立北野	57. 58	塩口北野集会所

時間は各日とも午前9時30分から午後3時30分までです。  
ただし、土曜日は午前9時30分から12時までです。

年齢については、くり下げは認めませんが、くり上げは認めないことになっています。

### ・ 表彰

各部とも、第三位まで表彰し参加賞もあります。

### ・ 申し込みと監督会議

申し込みは、二月十日までメンバー表を添えて町公民館事務局へ届けてください。電話での受け付けはしないことになっています。

抽選のための監督会議は、二月十日の午後七時から町公民館で行います。

## 共済へ加入して

## 交通事故に

## 備えよう

皆さんを交通事故から守るとともに、不幸にして交通事故にあった人々を救済するために県内七市六十カ町村で「交通災害共済組合」を組織しております。

## 一年で

## 三百円のかけ金

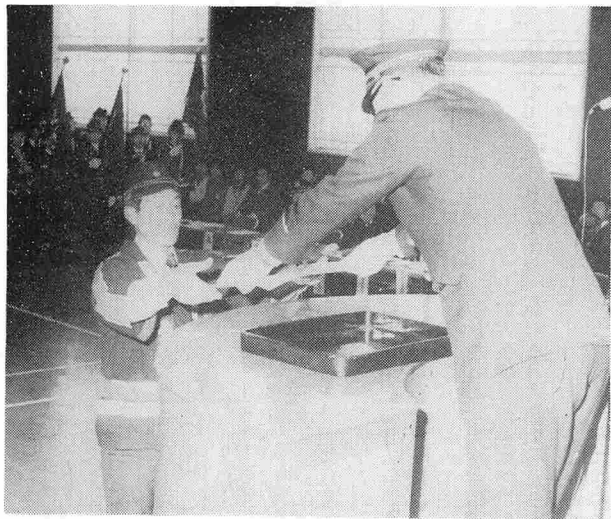
本町では、四十九年度に共済金を受けた件数は六件で、金額にして六十八万五千円となっております。

このかけ金は、ひとり年間三百円で、傷害の程度により六千円から六十万円まで支給されます。

ただいま、昭和五十一年度の加入申し込みを役場総務課で受け付けています。

# 有功章に〇〇〇〇〇〇 菊地、菅原の両氏

— 8日に恒例の出ぞめ式 —



▲有功章を受ける菊地石太郎氏

恒例の町消防団出ぞめ式が一月八日町公民館に消防関係者多数出席して行われた。午前十時半、町内十二の分団から二百三十八名の団員が会場に勢ぞろい、各分団ごとに整列し、勇壮な姿を見せ、無火災と団員の安全を祈願した。当日は、有功章に輝いた菊地石太郎氏、菅原与十郎氏の他、永年にわたって消防業務に功績のあった六十七名が表彰された。また、防火水槽用地を無償で貸与した方なども表彰された。

### 県知事表彰

- ◆有功章
  - 【第四分団】菊地石太郎(分団長)
  - 【第十二分団】菅原与十郎(同)
- ◆二十五年勤続章
  - 【第三分団】伊藤金一(班長)
  - 【第六分団】菅生春司(同)
  - 【第二分団】米谷小市郎(副分団長)

### 消防協会長表彰

- ◆勤続章
  - 【第二分団】佐藤知雄(団員)
  - 【第四分団】古山市雄(班長)
  - 【第五分団】菅原八(団員)
  - 【第六分団】安田一十三(同)
  - 【第七分団】桜庭良一(同)
  - 【第十一分団】菅生勇(同)
  - 菅生喜作(同)
- ◆精勳章
  - 【第二分団】安田三雄(団員)
  - 【第四分団】菊地清(班長)
  - 菊地進(団員)
  - 【第九分団】鎌田鉄夫(同)
- ◆顕功章
  - 【前第六分団】安田善太郎(分団長)
  - 【前第二分団】児玉喜市(副分団長)
- ◆功労章
  - 【第一分団】松村政雄(分団長)
  - 大関栄治郎(副分団長)
  - 堀井佐一郎(班長)
  - 【第二分団】柏崎四郎(分団長)
  - 【第三分団】藤原新蔵(副分団長)
  - 藤原勝雄(班長)
  - 【第四分団】菊地東太郎(副分団長)
  - 【第五分団】三浦久之助(同)
  - 【第六分団】西村由蔵(分団長)
  - 安田秀男(副分団長)
  - 菅生春司(班長)
  - 【第八分団】佐々木松之助

(副分団長)

### 男鹿南秋支部長表彰

- ◆七年勤続章
  - 【第一分団】伊藤良勝(団員)
  - 【第二分団】米谷洋一郎(同)
  - 【第五分団】三浦勝行(同)
  - 三浦文雄(同)
  - 吉田幸雄(同)
  - 【第六分団】安田金幸(同)
  - 【第九分団】菅井林一(同)
  - 【第十分団】加藤仁エ門(同)
  - 【第十一分団】安田良治(同)
  - 【第十二分団】菅原忠治(同)
- ◆優良消防団員表彰
  - 【第七分団】桜庭勇一(団員)
  - 【第八分団】佐々木悦郎(同)
  - 【第九分団】佐々木鐘吉(同)

### 追分乳児保育所

### 保母二名を募集

町では、追分乳児保育所の保母三名を募集することになった。応募条件は①保母の資格がある方 ②保母資格を取得するための学校を本年三月に卒業見込みの方—で、本町出身または在住者を優先的に採用します。

### 短歌

- 天王町短歌会十二月会より
- 追分 吉田 三郎  
あの言葉この言葉をと苦慮する寝ても醒ても歌詠む人は新卒の教師のわれを困らせし三十路の子等に賀状したむ
- 追分 成田 和  
家計費にまぎれぬようにと隔てたりはじめて息子のくれし小遣
- 二田 村井 広子  
青白く雪上照らす月明かり犬の遠吠え近くに聞けり
- 追分 小林 ワカ  
ほのかなる香り放ちて黄梅の花の一輪わが家に咲けり

【第十分団】桜庭敬治郎(班長)

- 【第十一分団】菅生民夫(同)
- 【第十二分団】大貫金一郎(団員)

### 男鹿地区連絡協議会長表彰

- ◆五年勤続章
  - 【第二分団】金子司(団員)
  - 【第四分団】笹瀬海紀男(同)
  - 菊地健太郎(同)
  - 【第九分団】佐藤智雄(同)
  - 【第十分団】渋谷浩二(同)
  - 桜庭茂(同)
  - 【第十二分団】菅原徳志(同)

### 学校の用務員を募集

町教育委員会では、町立小中学校の用務員を募集します。

### 募集要項

- ◆募集人員—一名
- ◆待遇—町の正職員として所定の給料を支給する
- ◆応募資格—本町の在住者で五十一年四月一日現在で、二十歳以上三十五歳未満の男子。ただし、町職員の夫、父、兄弟、子息はご遠慮ください。
- ◆提出書類—①教育委員会書式の願書 ②履歴書(市販)
- ③健康診断書(開業医、病院等のもの)
- ◆願書のしめ切り—昭和五十一年二月二十九日
- ◆選考試験—三月五日(金)午後一時から町公民館で行います。
- ◆試験種目—筆記と口述試験(筆記用具を持参)

菅原耕作(同)

### 一般協力者表彰

- 佐々木弘(天王) 児玉金市(同)
- 丸野内多助(上北野)
- 佐々木与七(出戸新町) 三浦勝太郎(大崎) 渋谷藩雄(渋谷)
- (有)むつみ不動産 藤原賢市(江川) 菅原金五郎(細谷) 上戸戸主会 二田新町子ども会

### 卓球・バドミントン

### 楽しく球技大会

第八回目の全町卓球大会とバドミントン大会が一月十一日に天王小学校体育館で行われた。その結果は次のとおり

### 卓球

### 男子団体

- ①二田 B ②二田 A ③天王

### 女子団体

- ①天王中 A ②天王中 D

### 男子個人

- ①渡部親(天王中) ②和田平治(大崎) ③三浦幹夫(二田)

### 女子個人

- ①佐々木一美(天王中) ②鈴木千津子(児玉) ③渋谷真喜子(天王中)

### \*バドミントン\*

### 団体

- ①秋田電子 ②天王中 A

### 男子壮年

- ①石川一(天王) ②児玉有雄(同)

### 同青年

- ①渡部正敬(二田) ②鈴木孝平(児玉)

### 女子壮年

- ①戸田松子(天王) ②石川智恵(同)

### 同青年

- ①松井喜久子(鶴沼台) ②児玉裕子(天王)

